

## いつもありがとうございます



当院のサービス向上に尽力いただいているボランティアの皆様へ日頃の感謝の気持ちを込めて、12月14日にボランティア感謝デーを開催しました。ボランティアの皆様と職員を合わせて120名程が参加しました。ギター演奏を楽しんだり、病院長をはじめ職員との交流を深めていただきました。ボランティアの皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

【理念】キリスト教精神に基づく「隣人愛」  
【経営方針】この地域にしっかりと根ざし、住民に信頼される病院づくり

社会福祉法人 聖隷福祉事業団  
医療保護施設・地域医療支援病院

総合病院 聖隷三方原病院

SEIREI MIKATAHARA GENERAL HOSPITAL



聖隷三方原病院は、公益財団法人日本医療機能評価機構の定める認定基準を達成しています。

## 年頭所感 2012年1月1日



「あけましておめでとうございます。」

昨年は、春には東日本大震災、夏から秋にかけては西日本を中心に台風による被害、さらに世界ではタイの長期間にわたる大洪水といつになく自然災害の多い年でした。聖隷三方原病院は災害拠点病院として、東日本大震災では被災地へ専門家や多くの職員を派遣し、復興に多少なりとも貢献できたものと思っています。また、もしも東海地方で大震災が起きたときに備え、古い病棟も5年をかけて建て替え、そこで出来る限りの対応が取れますよう、職員一同、普段より訓練を重ねております。そして、このような努力が「取り越し苦労」に終わる1年であることを心より願っています。今年1年が皆様方にとりましてよい年でありますように！

本年もどうぞよろしく  
お願いいたします。

聖隷三方原病院  
病院長 荻野 和功



『みどりの通信』へのご意見、ご感想をお待ちしております。  
皆様からお寄せいただいたご意見・ご感想を今後の誌面作りの参考にさせていただきます。

e-mail : mkwebmaster@sis.seirei.or.jp FAX : 053-438-2971 みどりの通信編集部

# おしらせ



## ～ボランティア説明会開催のお知らせ～

日 時：2月3日(金) 14:00～15:30

場 所：聖隷三方原病院 ホスピス2階 研修室

お申し込み・お問い合わせ：

1月27日(金)までに下記担当までご連絡をお願いします。

聖隷三方原病院 ボランティア担当 鈴木

TEL：053-436-1251 (代表)

E-mail：mishizu@sis.seirei.or.jp

## がん患者さんのためのおしゃべり会「じゃがいも」

同じ病気を抱えている患者さんといっしょにお話してみませんか？

おしゃべり会は皆さんで体験をわかちあい、支えあう会です。

日 時：1月26日(木) 13:30～14:30

場 所：聖隷三方原病院 管理棟2階 第7会議室

対 象：がん患者さんとご家族

お問い合わせ：よろず相談地域支援室

浜松がんサポートセンター

TEL：053-439-9047



## 栄養課通信 1月

### ビタミンCで 寒い冬を元気に過ごしましょう

あけましておめでとうございます。

お正月を彩るおせち料理は召し上がりますか？おせち料理は、昔は保存食として欠かせない存在でした。季節の変わり目とされる「節」に神に供え物をし、宴を開く宮中行事で用いられた料理から、一般のお正月の料理として豊作や家内安全を願う意味を込めて作られてきました。最近は便利になり、和洋折衷のメニューで家族が楽しめるような形になってきているようです。

今回はおせち料理の中から、さつまいもの栗きんとんを紹介します。さつまいもに豊富に含まれているセルロース・ペクチンなどの食物繊維は便秘の解消や、血液中のコレステロールを低下させる働きがあります。またビタミンCはりんごの10倍以上含まれており、免疫を強化して風邪を予防する効果があります。

今年も食生活を大切に、皆様にとって良い年になりますように。

### 簡単！旬のレシピ

《栄養価 1人分》

エネルギー	147kcal
蛋白質	1.1g
ビタミンC	18g
食物繊維	1.9g

### 栗きんとん

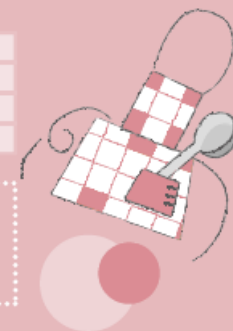
4人分

さつまいも	250g	みりん	40cc
栗甘露煮	5個	甘露煮シロップ	50cc
くちなし	1個	塩	少々

《作り方》

- ① さつまいもは厚く皮をむき、1cm程度の厚さにカットして水にさらしておく。
  - ② 鍋に①とガーゼなどに包んで漬したくちなしを入れてたっぷりの水を加えて茹でる。
  - ③ 茹でたさつまいもをザルにあげ、みりん・甘露煮シロップ・茹で汁を少し加えて攪拌する。
  - ④ ③を鍋に戻し、弱火でとろみがつくまで木べらで練る。
  - ⑤ 栗と塩を加えて味を整えて、さらに少し練って出来上がり。
- ※ 冷めると固くなりますので少しゆるい程度で火を止めてください。  
甘さが足りない場合は、砂糖の代わりにりんご煮を刻んで入れても美味しく仕上がります。

管理栄養士 桂 知子



# 聖隷おおぞら療育センター3号館

当施設は「重症心身障害児（者）施設」として1973年に設立されて以来、小児期発症の重度知的障害と重度肢体不自由を併せ持つ方を対象に支援を行っております。

在宅での介護が難しい方や在宅生活における介護者の負担が大きい方のニーズに対応するため、60床（入所50床・ショートステイ10床）の増床を計画し、1年半の増築工事を行ってまいりました。

先月末、3階建ての新棟（3号館）がついに完成しましたので、ご紹介します。



3号館外観



リビング（2階）

## ●様々な障害像に対応するために

重症心身障害には、様々な障害像があります。障害像に合った対応ができるように、様々なバリエーションの居室を整備しました。



和室（レザーマット）



洋室（8床室）

例えば和室では、異なる床材の居室を整備しました。通常の畳部屋の外、床面で擦傷するリスクが高い方には、肌触りがソフトなレザーマットの和室をお使いいただけます。

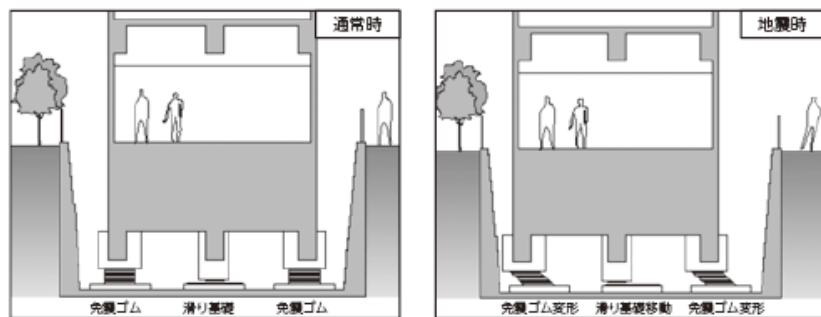
また、障害像や医療ケア必要度などの違いに対応すべく、和室と洋室の違いの外、1床室・2床室・4床室・8床室といった様々な規模の居室を整備しました。

## ●大規模災害時でも機能するために

昨年の3月に発生した東日本大震災の記憶がまだ新しいですが、当施設は重度の障害のある方が利用されるため、建物自体の損壊を防ぐだけでなく、医療機器やライフラインへの被害、家具倒壊などを最小限に抑える必要があります。

# が完成しました

そのため、3号館では免震構造を採用しました。免震構造とは、地震の力が直接建物に伝わらないようにして、振動を軽減する構造のことです。建物と基礎との間に緩衝装置を設置して、地震のエネルギーを吸収し、揺れを低減するように工夫されています。非常用発電機もこの免震建物に設置することで、外部送電がストップした場合でも、一定期間の電力供給が行えるように配慮しました。



工事期間中は、当施設を利用されている方や近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。ご協力に感謝申し上げます。

建物内部の備品整備が完了次第、3号館の運用を開始いたします。利用される方やご家族の方に満足いただける支援が出来るよう、職員一同努力する所存ですのでよろしくお願い致します。

## 新任医師紹介

ただうち あきみつ  
消化器内科 多々内 暁光  
(名古屋大 平成11年卒)



第39回  
聖隷三方原病院  
病院学会  
写真コンクール



院長賞  
「ねる子は育つ」  
内山 阿希 様

## 編集後記

縁起のよい初夢として「一富士、二鷹、三茄子」はよく知られていますが、「四扇、五煙草、六座頭」はご存知ですか？これらは対比していて、富士と扇は末広がり、鷹と煙草は運氣上昇、茄子と座頭は毛がない(怪我ない)ので家内安全との説があるそうです。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

今月の花：梅

中国から渡ってきた梅は果樹として利用する「実梅」と、観賞用の「花梅」があります。お正月には欠かせない冬の代表的な花のひとつです。

発行責任者：総合病院 聖隷三方原病院 病院長 荻野 和功  
〒433-8558 浜松市北区三方原町 3453  
TEL 053-436-1251 (代) / FAX 053-438-2971  
<http://www.seirei.or.jp/mikatahara/>